

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月29日

上場取引所 大

上場会社名 ハウスコム株式会社

コード番号 3275 URL <http://www.housecom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多田 春彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 業務本部長 (氏名) 落合 巧

TEL 03-6717-6939

四半期報告書提出予定日 平成25年2月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	5,271	△1.7	△219	—	△207	—	△155	—
24年3月期第3四半期	5,361	5.9	44	—	26	—	△44	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△39.99	—
24年3月期第3四半期	△12.32	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	4,440	—	2,770	—	—	62.4
24年3月期	5,552	—	3,086	—	—	55.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,770百万円 24年3月期 3,086百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	0.00	—	27.30	27.30
25年3月期	—	14.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	29.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,523	7.8	500	△3.9	706	3.0	376	17.1	96.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	3,895,000 株	24年3月期	3,895,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	— 株	24年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	3,895,000 株	24年3月期3Q	3,641,961 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

当社は、平成25年1月29日(火)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 補足情報	6
経営管理上重要な指標	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要を背景とした緩やかな回復基調が続いておりましたが、欧州債務問題の長期化、アジア圏における緊張の高まり等、世界景気が内包する潜在的な下振れリスクを反映し先行きが非常に不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、貸家住宅の新設着工戸数が前年同月を上回るなどポジティブ要因はあったものの、外部環境面では国内総生産が4月から6月期、7月から9月期ともに震災直後以来の大幅なマイナス成長となり、さらに雇用情勢、消費者マインドも弱含むなど、厳しい景況を反映した状況が続いており、当社を取り巻く環境においても減速感が鮮明となっております。

このような経営環境を打破するため、当社は今後も世帯数の増加が見込める関東エリア・東海エリアにおいて店舗を新規開設し、現在直営131店舗体制（平成24年12月末日現在）としました。さらに、第4四半期においても1月以降に4店舗の開設を予定し店舗の拡大を図ってまいります。

収益対策といたしましては、インターネットへの賃貸物件情報の増加やTポイントの導入による集客向上施策、クレジット決済の導入による単価向上施策などの各種施策を順次導入してまいりましたが、第3四半期末では十分な成果を得るまでに時間を要しております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の営業収益は52億71百万円（前年同期比1.7%減）となり、営業損失2億19百万円（前年同四半期は営業利益44百万円）、経常損失2億7百万円（前年同四半期は経常利益26百万円）、四半期純損失1億55百万円（前年同四半期は四半期純損失44百万円）となりました。

当第3四半期累計期間における販売実績を単一セグメント内の営業収益種類別に示すと、次のとおりであります。

営業収益種類別	営業収益（千円）	比率（%）	前年同期比（%）
不動産賃貸仲介事業	2,685,705	50.9	95.1
仲介関連サービス事業	1,637,564	31.1	102.9
その他の事業	948,401	18.0	100.3
合計	5,271,672	100.0	98.3

なお、当社の営業形態として賃貸入居需要の繁忙期である1月から3月に賃貸仲介件数が増加することから、業績は毎年1月から3月の割合が大きくなる傾向があります。

また、当社は不動産仲介事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、44億40百万円（前事業年度末は55億52百万円）となり、前事業年度末と比べ11億11百万円減少しました。

（流動資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、28億58百万円（前事業年度末は38億31百万円）となり、前事業年度末と比べ9億72百万円減少しました。これは現金及び預金が12億51百万円減少したこと、並びに1年内償還予定の国債を固定資産の投資有価証券から振替えたこと等により有価証券が2億99百万円増加したことが主たる要因であります。

（固定資産）

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、15億82百万円（前事業年度末は17億20百万円）となり、前事業年度末と比べ1億38百万円減少しました。これは流動資産の有価証券への振替等に伴い投資有価証券が3億44百万円減少したこと、賃貸店舗の保証金の差入れにより差入保証金が25百万円増加したこと、並びに新規出店に伴う固定資産の取得等により有形固定資産が79百万円増加したことが主たる要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、11億71百万円（前事業年度末は20億35百万円）となり、前事業年度末と比べ8億64百万円減少しました。これは税金の支払を行ったことにより未払法人税等が3億63百万円減少したこと、賞与の支給を行ったことにより賞与引当金が3億7百万円減少したこと、並びにお客様からの預り金が1億38百万円減少したことが主たる要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、4億98百万円（前事業年度末は4億29百万円）となり、前事業年度末と比べ69百万円増加しました。これは退職給付引当金が47百万円増加したことが主たる要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、27億70百万円（前事業年度末は30億86百万円）となり、前事業年度末と比べ3億16百万円減少しました。これは剰余金の配当を1億60百万円行ったこと、並びに四半期純損失1億55百万円を計上したことが要因であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績見通しにつきましては、平成24年4月26日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,190,050	1,938,436
営業未収入金	235,598	145,953
有価証券	54,977	354,637
その他	350,603	419,204
流動資産合計	3,831,230	2,858,232
固定資産		
有形固定資産	301,139	381,088
無形固定資産	109,772	108,976
投資その他の資産		
投資有価証券	595,071	250,901
差入保証金	496,640	522,094
その他	218,353	319,485
投資その他の資産合計	1,310,065	1,092,481
固定資産合計	1,720,977	1,582,546
資産合計	5,552,207	4,440,778
負債の部		
流動負債		
営業未払金	82,413	49,086
未払費用	364,439	339,652
未払法人税等	372,901	9,544
未払消費税等	77,860	25,533
預り金	407,442	268,853
賞与引当金	497,162	189,535
役員賞与引当金	43,600	—
その他	190,141	289,435
流動負債合計	2,035,962	1,171,642
固定負債		
退職給付引当金	401,546	449,176
その他	27,761	49,644
固定負債合計	429,308	498,820
負債合計	2,465,271	1,670,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	424,630	424,630
資本剰余金	324,630	324,630
利益剰余金	2,337,676	2,021,055
株主資本合計	3,086,936	2,770,315
純資産合計	3,086,936	2,770,315
負債純資産合計	5,552,207	4,440,778

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業収益	5,361,696	5,271,672
営業費用	5,316,990	5,491,335
営業利益又は営業損失(△)	44,706	△219,663
営業外収益		
受取利息	6,726	6,866
為替差益	1,620	—
補助金収入	—	4,700
雑収入	393	1,488
営業外収益合計	8,739	13,054
営業外費用		
支払利息	—	559
株式交付費	7,615	—
株式公開費用	18,657	—
雑損失	1,009	0
営業外費用合計	27,282	559
経常利益又は経常損失(△)	26,163	△207,167
特別利益		
固定資産売却益	—	81
特別利益合計	—	81
特別損失		
固定資産除却損	1,248	—
特別損失合計	1,248	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	24,915	△207,086
法人税、住民税及び事業税	13,618	13,811
法人税等調整額	56,174	△65,141
法人税等合計	69,792	△51,329
四半期純損失(△)	△44,877	△155,756

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

経営管理上重要な指標

経営成績の推移（通期の実績と計画）

（単位：千円）

	平成24年3月期	平成25年3月期 （計画）	（計画増減率）
営業収益	7,908,766	8,523,909	7.8%
仲介手数料収入	4,253,755	4,681,465	10.1%
仲介業務関連収入	2,384,532	2,376,789	△0.3%
その他の収入	1,270,479	1,465,654	15.4%
営業費用	7,388,144	8,023,686	8.6%
営業利益	520,621	500,223	△3.9%
営業利益率	6.6%	5.9%	△0.7 p
営業外損益	165,050	206,346	25.0%
経常利益	685,672	706,569	3.0%
経常利益率	8.7%	8.3%	△0.4 p
特別損益	△21,247	△26,970	—
法人税等	342,901	303,100	△11.6%
当期純利益	321,523	376,498	17.1%
当期純利益率	4.1%	4.4%	0.3 p
1株当たり当期純利益	86.78	96.66	